



わんぱく 通信

2019年
2月
No.35

今月の
おすすめ
絵本

テーマ

わらいが いっぱい!



ユーモアたっぷり えがおがいっぱい
おもしろいほん、ナンセンスなほん、あつめてみました!
わらって さむさをふきとばそう~

『くま!くま!くまだらけ』



ルース・クラウス//作
モーリス・センダック//絵
石津 ちひろ//訳
(徳間書店)

くまのぬいぐるみが、いぬにさらわれた!
おとこのこがいぬをおいかけると、
かいだんにくま、いすのしたにもくま、
おふろにもくま...くま!くま!くまだらけ!

『よかったねネッドくん』



レミー・シャーリップ//さく
やぎた よしこ//やく
(偕成社)

びっくりパーティーにしょうたいされた
ネッドくん。はりきってでかけたけど、い
くとちゅうハラハラドキドキ。
なにがおこるのかな?

『にわとりこつことソーセージ』



篠崎 三朗//絵と文
(至光社)

むかし、むらのはずれにおんどりとめんどり、
ソーセージがなかよくくらしていました。
あるひソーセージは、おんどりとめんどりが
いちばにうられるときいてしまい...

『おかえし』



村山 桂子//さく
織茂 恭子//え
(福音館書店)

おかえしのおかえし...これまたおかえし
「そんなものまでおかえしするの?」と、
おやこでわらいながらたのしめる1さつです。